

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 11日
住 所 埼玉県加須市上種足1266-1
県内企業等の名称 株式会社SEENO
代表者役職 氏名 代表取締役 中山 竜介

株式会社SEENO はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「従業員全員が同じ方向に進んでいこう！」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自社倉庫に光拡散天窓(ひかり屋根)を導入し、昼間は電気を使わず太陽光のみでの作業を可能にすることで、電力使用量の削減を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①電力使用量:6,000kwh/年 ②再生可能エネルギー利用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2022年比 30%削減 ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 25%削減 ②10%
社会	社員参加型社会貢献活動として、事業所周辺の清掃活動を定期的実施・推進する。 <(現状値)2022年の数値> 町の美化活動:3回/年 のべ6名参加	<2030年に向けた指標> 7回/年 のべ49名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 5回/年 のべ25名参加
経済	働きがいのある職場環境、仕事に対する意欲向上・プライベート充実のため、業務効率化を推進し、社員の休日取得日数増加・時間外労働時間の削減を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①平均有給休暇取得日数:6日/年 ②平均時間外労働時間:20時間/月	<2030年に向けた指標> ①12日/年 ②10時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①9日/年 ②15時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。